

令和5年6月16日	
資料提供	
担当課	県立自然博物館
担当者	学芸員 佐々木

特別展

進め！けものみち探検隊

1 趣 旨

県立自然博物館では初めてとなる、陸上の哺乳類をテーマとした特別展です。和歌山県にはどのような哺乳類が生息しているのかを紹介し、哺乳類を見つける楽しさや調べる面白さ、その生態を記録することの大切さを伝えます。

2 内 容

ア) 展示点数 合計 約100点

野ネズミの飼育展示 3点；哺乳類（ツキノワグマ、カモシカ、タヌキなど）の剥製 14点；骨格標本 約20点；痕跡標本（足跡、糞、食痕、巣、樹洞など）約50点；模型（滑空するモモンガや飛翔するキクガシラコウモリ、ツキノワグマの頭骨など）約10点



ヤチネズミ（飼育展示予定）

イ) 展示構成 3つのテーマと見どころ。

〈探検の準備〉

- ・調査方法と道具の紹介

〈けものを見つける〉

- ・ムササビがすんでいた樹洞を間近に見よう
- ・野ネズミの飼育展示（当館では初めて展示）
- ・コウモリのくらしを学ぶ洞窟探検コーナー

〈見つけた記録や標本を保存する〉

- ・新たに収蔵した剥製14点（威嚇ポーズのカモシカは迫力あり！）
- ・人体骨格の縮小模型と哺乳類の骨格標本を見比べ、形の違いを知ろう
- ・頭骨模型や鹿の角付きヘルメット、毛皮など触って学ぶ体験コーナー
- ・第2展示室に和歌山大学教育学部のニホンオオカミ剥製も登場！（特別展期間中ずっと展示！）

3 開催期間 令和5年7月15日（土）～9月3日（日）

4 場 所 和歌山県立自然博物館 レクチャールーム

5 その他 共同制作物の搬入・設置（令和5年7月10日（月）13時30分～）

洞窟探検装置の制作や生体模型の塗装は、りら創造芸術高等学校との共同制作で、頭骨模型（ツキノワグマ、ニホンザル）は、県立和歌山工業高等学校産業デザイン科との共同製作です。令和5年7月10日（月）13時30分から制作物の搬入・設置をおこないます。その際、両校の生徒たちに、それぞれの制作物を紹介していただきます。詳細は別紙をご参照ください。

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館



TEL:073-483-1777
FAX:073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>
mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp

別 紙

各校との共同制作の経緯

★洞窟探検セットの制作や生体模型（コウモリやモモンガなど）の塗装 （りら創造芸術高等学校）

今回の特別展では、来館者に展示室を探検するような気持ちでご観覧いただきます。展示室内に探検コーナーがあれば、よりわくわくしながら特別展を楽しんでいただけます。探検コーナーでは洞窟探検セットを設置し、その中でコウモリ（模型）を見つけることで、絶滅危惧種の多いコウモリ類について興味を持ってもらえるのではと考えました。しかし、構想はできても、これを作り上げるのは自然博物館の学芸員だけではとうていできません。



そこで、舞台制作を得意とする、りら創造芸術高等学校に共同制作をお願いしました。洞窟探検装置の制作と並行して、生体模型の塗装もお願いすることにしました。

この件での問い合わせ等ご担当：りら創造芸術高等学校 小久江 峻
メール lyra@lyra-art.jp 電話番号 073-497-9111

★頭骨模型（ツキノワグマ、ニホンザル）の製作 （県立和歌山工業高等学校産業デザイン科）

頭骨は哺乳類の特徴を知るうえで大切な標本です。実際に頭骨にふれてみれば、歯の形や神経が通る穴、つるつるした構造やとがった構造などをじっくりと観察することができます。しかし、頭骨を自由にさわられるようにすると、破損してしまうおそれがあるため、実物は展示できませんでした。複雑な形の頭骨を精密に再現した模型があれば、来館者にふれてもらうことができます。



そこで、「お身代わり仏像」で実績のある県立和歌山工業高等学校産業デザイン科の技術があれば、精密に再現した頭骨模型が作れるのではと思い、共同制作をお願いしました。完成した模型は特別展終了後も当館が開催する出前教室や移動博物館などで活用する予定です。

この件での問い合わせ等ご担当：和歌山工業高等学校産業デザイン科 児玉 幸宗
電話番号 073-444-0158

今回の特別展開催にあたって、当館と展示物の共同制作を行った、りら創造芸術高等学校および県立和歌山工業高等学校産業デザイン科の生徒たちが、会場への制作物の搬入と設置作業、および両校の生徒たちの交流会を下記の通りおこないます。**取材ご希望のかたは、事前に自然博物館（073-483-1777）までご連絡ください。**

日時：令和5年7月10日（月） 13時30分～15時30分頃

13時30分～ 制作物の搬入作業開始（自然博物館玄関から搬入）

14時ごろ～ 学芸員（佐々木）の指示のもと、生徒たちが制作物の設置作業をおこなう

14時20分ごろ～ 両校の生徒たちにそれぞれの制作物について、苦労したところやこだわったところなどを説明していただき、交流していただく。